

くまもと戦跡ネット出前平和講座〈玉名の戦争を知ろう！〉実施計画案

令和7年8月22日版

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク

1 事業名 くまもと戦跡ネット出前平和講座
「私たちの玉名と戦争、戦争遺産展見学と戦時・被爆証言を通して」

2 日時 令和7年9月12日(金) 5・6時限 13時30分～15時20分
同 10月3日(金) 2・3時限 9時30分～11時10分

3 場所 9/12: 玉名市立歴史博物館こころピア レクチャーホール他
玉名市岩崎117番地 0968-74-3989
10/3: 玉名市立玉名町小学校 多目的室
玉名市岩崎1120番地 0968-72-4195

4 対象 玉名町小学校6年児童 101名: 3学級
※担当: 6学年主任 岩田祐作先生
他3名

5 講師 くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク
代表 高谷 和生
玉名歴史研究会 顧問 森 高清 氏

6 9月12日(金) 5・6限 進行
☐ 給食後、徒歩で博物館へ移動・13時20分頃来館
☐ 館入口前の階段前広場で、挨拶・日程紹介とする。
☐ 各学級ごとに分かれ、展示見学・体験とする。
☐ 休息・水分補給・各移動時に5分程度を設定する。



金峰山を背景に訓練する玉名教育隊の練習機「ユングマン・ほ号機」

(1) 開会・館長挨拶・日程紹介 [13:30～13:40]

(2-1) 玉名市博常設展の見学 ……博物館当日学芸員による解説 [25分間]
[13:40～14:05]

(2-2) 「たまなでの戦争のこと」を知ろう! ……博物館の田熊学芸員による解説
企画展「戦後80年 たまな・くまもとの戦争遺産」展の見学 [25分間]
[14:10～14:35]

- ☐ 「1 戦時下の日常」コーナーでの「太平洋戦争の通史／概要」の学び
- ☐ 「2 拠点と化したふるさと」コーナーでの「大浜飛行場」の学び
- ☐ 「3 人それぞれの戦争」コーナーでの「少女が見た八月九日のナガサキ」の学び
- ☐ 「5 次世代へ伝える」コーナーでの「慰霊と鎮魂」「戦争遺産」の学び

(2-3) 出前平和講座「玉名の戦争を知ろう!」 [14:40～15:05] [25分間]
(ア) 戦争に勝つために! 「陸軍玉名(大浜)飛行場」

- ☐ どうして大浜に飛行場がつけられたの
- ☐ どんな訓練を、どんな人たちが受けていたの
- ☐ 玉名教育隊飛行教官「関角少尉の戦争」
- ☐ 飛行場に空襲はあったの、犠牲者はいたの
- ☐ 特攻隊はいたの、出撃したの
- ☐ 戦後、飛行場跡はどうなったの

(イ) 長崎への原爆投下を振り返る

- ☐ 長崎原爆ファットマンとパンブキン模擬原爆
- ☐ 長崎「三重の悲劇 第二目標と外国人被爆、カトリック教の街」
- ☐ 日本も中国に空襲、都市空襲の帰結での原爆投下
- ☐ 玉名からも見えた「長崎原爆」きのこ雲



日赤看護婦の当時服装 令和6年度

(ウ) 「戦時の子ども、女性・警防団員の服を着てみよう! 体験してみよう!

「もんぺはどんな着心地かな! 防空頭巾で命は守れるの!」「警防団のハッピーは動きやすい?」 くまもと戦跡ネット 戦時資料貸出キット 第一・二弾の体験学習資料
○女性用もんぺ上・下、防空頭巾、雑のう、毒ガス防止民間マスク、警防団制服、ハッピー、鉄帽 他 空襲資料: 爆弾片、砲弾片、M69油脂焼夷弾、機銃弾 他

(3) 質疑・感想発表・謝辞、その後閉会・帰校

[15:10~15:20]

7 10月3日(金) 2・3限

- (1) 戦時証言 「わたしの戦時体験
～疎開してきた玉名での戦争中の思いで、伝単のこと」
玉名歴史研究会顧問 森 高 清 氏
[9:30~10:00] [30分間]

(2) 休息・水分補給

- (3) 長崎被爆体験の紙芝居 くまもと戦跡ネット高谷和生
[10:10~10:50] [40分間]

□パワポによる「紙芝居」上演:約20分間

□浦田藤枝さんの被爆体験

『長崎被爆被害のおはなし』を通して、原爆の被害、戦争の悲惨さ、平和の大切さを知ろう!

□80年前の昭和20年8月9日長崎への原爆投下で多くの人が亡くなられた事実を知り、今も放射能被害で苦しんでおられる事に思いを寄せる。

- (4) 質疑・感想 [10:50~11:20] [20分間]

(5) 閉会・謝辞



- 玉名から見た長崎の原爆雲
□浦田さん紙芝居 表紙

8 その他

- 長崎方面修学旅行は「11/27(木)・28(金)」
□学校より、会あてに依頼状・公文をお願いする。
□講話では、プレゼン用パワーポイント・戦時資料等を使用する。6年児童・職員用に啓発リーフレット『大浜飛行場 II』、『紙の爆弾 伝単』を配布。また、平和学習ワークシート、事後の振り返り感想文は町小6年部で作成する。反省内容等は、次年度の反省資料とする。
□平和学習紹介のため、報道機関への連絡は町小及びくまもと戦跡ネットからも行う。なお、当日取材時では、報道対応不可児童は学習場所等を配慮する。



「たまな・くまもとの戦争遺産展」「長崎被爆体験賞賛会・・・」「戦時資料貸出キット第二弾」チラシ



- 連絡先
くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 代表 高谷 和生
□〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5
□携帯 090-1513-5528
□メールアドレス takayanagi912@yahoo.co.jp
□会HP https://kumamoto-senseki.net/